

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年03月25日

計画の名称	宮崎県の港湾における粘り強い防波堤の整備と戦略的な老朽化対策及び県民の安全・安心の確保(防災・安全)(重点)												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	宮崎県												
計画の目標	港湾の施設整備による、背後広域圏に対応する物流機能の強化、施設の長寿命化、災害に対する保護機能強化を図り、安心・安全で活力のある地域・経済社会の形成を目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	5,839	A	5,799	B	0	C	40	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0.68	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	R2末	R4末
1	防波堤を津波に強い構造にすることにより、震災等に被災した際に、背後地域の被害軽減や災害後の施設利用時に迅速に対応可能にする。 施設整備率を算出する。 =(整備実施延長)/(必要整備延長)(%)	31%	79%	100%
2	港湾施設の補修、延命化を適切に行うことにより、使用に支障をきたしている施設数の減少を図る。 施設整備率による利用隻数を算出する。 =(利用制限解消後の利用隻数)×(施設整備率)(隻)	59隻	89隻	89隻
3	防砂堤の整備による沿岸流砂の補足により、港内への土砂流入を減らし、マリーナの平均利用制限日数の低減を図る。 防砂堤未整備時の平均利用制限日数に防砂堤整備率を算出し、整備後のマリーナの利用制限日を算出する。 =(整備前のマリーナの平均利用制限日数)×(防砂堤効果)(日)	61日	39日	17日

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	改良	細島港余島防波堤(改良)	延長L=800m	細島港・白浜地区						500	-	策定済
	A02-002	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	改良	岸壁(-5.0m)(改良)	延長L=66.5m	油津港・東地区						321	-	策定済
	A02-003	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	改良	岸壁(-5.0m)() (改良)	延長L=70m	油津港・東地区						162	-	策定済
	A02-004	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	改良	栈橋(-5.5、-4.0m)() (改良)	延長L=160.0m	油津港・大節地区						81	-	策定済
	A02-005	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	改良	栈橋(-5.5、-4.0m)() (改良)	延長L=180.0m	油津港・大節地区						324	-	策定済
	A02-006	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	改良	津波避難施設	1箇所	宮崎港・一ツ葉地区						282	-	-
	A02-007	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	建設	一ツ葉防砂堤整備	延長L=300m	宮崎港・一ツ葉地区						3,700	1.4	-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-008	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	改良	防波堤(改良)	延長L=70m	宮崎港・東地区						129	-	策定済
	A02-009	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	改良	岸壁(-5.5m)() (改良)	延長L=90m	細島港・白浜地区						21	-	策定済
	A02-010	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	改良	岸壁(-10.0m)() (改良)	延長L=185m	細島港・白浜地区						39	-	策定済
	A02-011	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	改良	岸壁(-7.5m)(改良)	延長L=130m	細島港・白浜地区						45	-	策定済
	A02-012	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	改良	岸壁(-7.5m)(改良)	延長L=130m	細島港・工業港地区						6	-	策定済
	A02-013	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	改良	岸壁(-10.0m)(改良)	延長L=185m	細島港・工業港地区						51	-	策定済
	A02-014	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	改良	岸壁(-5.5m)() (改良)	延長L=195m	細島港・工業港地区						30	-	策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-015	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	改良	岸壁(-7.5m)(改良)	延長L=250m	細島港・商業港 地区						15	-	策定済
	A02-016	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	改良	岸壁(-4.5m)(改良)	延長L=540m	細島港・商業港 地区						30	-	策定済
	A02-017	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	改良	臨港道路(改良)	延長L=100m	細島港・白浜地 区						15	-	策定済
	A02-018	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	改良	臨港道路(改良)	面積A=10.0*1,125m ²	細島港・工業港 地区						27	-	策定済
	A02-019	港湾	一般	宮崎県	直接	-	重要	改良	臨港道路(改良)	面積A=9.0*777m ²	細島港・商業港 地区						21	-	策定済
	小計																5,799		
	合計																5,799		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 宮崎県県土整備部にて、事後評価を実施	事後評価の実施時期 事業終了後
	公表の方法 宮崎県ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	細島港余島防波堤の整備や宮崎港一ツ葉地区防砂堤の整備、老朽化及び損傷した港湾施設を補修したことによって背後広域圏に対する物流機能の強化が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	特になし
特記事項（今後の方針等）	
さらなる物流機能向上を目指し、引き続き老朽化及び損傷した港湾施設の整備、宮崎港一ツ葉地区防砂堤の整備に努める。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	100%	目標通り実施。
	最終実績値	100%	
2	最終目標値	89隻	目標通り実施。
	最終実績値	89隻	
3	最終目標値	17日	労務費高騰等による事業費の増加に伴い、事業の進捗が図れなかったことによるもの。
	最終実績値	44日	